

行動科学

教授 福田正治

◆ 原著

- 1) 増田良一, 福田正治, 小野武年, 遠藤俊郎, 高久 晃: 定位的刺入電極によるサル前脳基底部単一ニューロンの機能的役割の解析。機能的脳神経外科, 33: 143-151, 1994 (昨年度追加)
- 2) 池田宏明, 西条寿夫, 林 央周, 福田正治, 高久 晃, 滝沢國治, 小野武年: 双極子追跡法による視覚誘発電位の双極子推定。機能的脳神経外科, 33: 152-159, 1994 (昨年度追加)
- 3) Nishijo, H., Tabuchi, E., Ono, T., Fukuda, M., Kuze, S. and Endo, S.: Physiological results of monkey brain ischemia, and protection by a calcium entry blocker. Brain Res. Bull., 37: 89-101, 1995.

◆ 総説

- 1) 福田正治, 小野武年, 小林恒之: 海馬体ニューロンと場所学習・記憶, 日本生理学雑誌, 57: 145-154, 1995.

◆ 学会報告

- 1) Fukuda, M., and Ono, T.: Behavior and neuronal activity in rat hippocampus during tetanic electrical stimulation. Int. Symp.: Perception, Memory and Emotion: Frontier in Neuroscience, 1995, 7, Toyama.
- 2) Fukuda, M., Tamura, R., Kawanishi, C. and Ono, T.: Effects of tetanic electrical stimulation on rat hippocampal place neurons. 4th IBRO world Congress of Neuroscience, 1995, 7, Kyoto.
- 3) Nakada, Y., Tabuchi, E. Fukuda, M., Torii, K. and Ono, T.: Effects of a cognit enhancer, T-588, on place learning deficits and brain activity changes in rats with transient forebrain ischemia. 25th Ann. Meet. of Neurosci., 1995, 11, San Diego, USA.
- 4) 川西千恵美, 福田正治, 末廣誠之, 小野武年: 情動・痛覚に対するSARTストレスの影響。第72回日本生理学会大会, 1995, 3, 名古屋.
- 5) 田中いずみ, 福田正治, 高間静子: 看護婦の就業姿勢の職務満足度への影響。第21回日本看護研究会学術集会, 1995, 7, 札幌.
- 6) 川西千恵美, 福田正治, 末廣誠之, 田村了以, 小野武年: SARTストレス負荷による情動・行動

の経時変化. 第48回日本自律神経学会総会, 1995, 11, 東京.

統計・情報科学

教授 折笠秀樹

◆ 研究概要

- 1) 臨床試験の実施: 厚生省による抗高脂血症薬および抗がん剤に関する薬剤疫学研究班では, 統計解析責任者として関与している. さらに, 厚生省の市販後調査検討会・委員も務めている. その他, 循環器と糖尿病領域を中心とした様々な臨床試験の計画・実施・統計解析を行っている. その中で, リサーチナースの必要性についても主張し続けてきた.
- 2) 医療技術の定量評価: 薬剤をはじめとする医療技術のデータに基づく評価は, 現在ヘルスリサーチの観点から数多くなされている. 質の高い臨床研究を収集し, それらの成績をメタアナリシスという手法で併合する. 特に, 脳卒中についてはCochrane Collaborationという国際的組織のStroke Review Groupの日本代表として活動している. 更年期障害のエストロジェン療法など各種テーマについても進めたい. 医療看護に関する, 最新の正しい情報を提供するためのインターネット利用計画も進行中である.

◆ 著書

- 1) 折笠秀樹: 「臨床研究デザイナー—医学研究における統計入門」. 真興交易医書出版部, 東京, 1995.
- 2) 折笠秀樹, 宮原英夫: 第15章臨床試験. 「医学統計学ハンドブック」宮原英夫, 丹後俊郎編, 405-441, 朝倉書店, 東京, 1995.
- 3) 折笠秀樹: 5-4. 糖尿病治療に関する臨床研究デザインと統計解析. 「分子糖尿病の進歩—基礎から臨床まで—1995」矢崎義雄監修, 166-171, 金原出版, 東京, 1995.
- 4) 津谷喜一郎, 折笠秀樹訳: 「医学統計学の活用」Bailar J.C. and Mosteller F.著, サイエンス社, 東京, 1995.

◆ 原著

- 1) 酒井弘憲, 林邦彦, 折笠秀樹, 楠正: 高血圧薬物治療指針の背景と長期臨床比較試験. 臨床薬理, 26: 637-650, 1995.
- 2) 折笠秀樹: Megastudy実施における質の確保.